

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月4日

上場会社名 株式会社 愛媛銀行

上場取引所 東 大

コード番号 8541 URL <http://www.himegin.co.jp/>

代表者 (役職名) 頭取

(氏名) 中山 紘治郎

問合せ先責任者 (役職名) 企画広報部長

(氏名) 桐石 義久

TEL 089-933-1111

四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	32,916	△9.0	4,266	89.6	2,379	75.7
21年3月期第3四半期	36,187	—	2,250	—	1,354	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	13.42	—
21年3月期第3四半期	7.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	1,790,260	75,555	4.2	423.67
21年3月期	1,655,775	71,648	4.3	401.72

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 75,112百万円 21年3月期 71,229百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
22年3月期	—	3.00	—		
22年3月期(予想)				3.00	6.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,300	△6.3	6,700	—	4,200	—	23.68

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	177,817,664株	21年3月期	177,817,664株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	529,898株	21年3月期	508,664株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	177,297,656株	21年3月期第3四半期	177,368,882株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第3四半期連結会計期間に係る損益計算書については、「5. 四半期連結財務諸表」の末尾に「参考」として開示しております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の経済情勢等様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年来の世界的な金融危機の影響が最悪期を脱し、景気は持ち直しつつあるものの、物価が持続的に下落する「デフレ」状態が続き、雇用環境も依然として低い水準に留まるなど、先行きに対する不安感は払拭できない状況にあります。

当行が営業基盤とする愛媛県内においても、業種によりバラツキが見られるものの、全体としては下げ止まったままの状況となっています。

このような状況にあって、当行グループは「地域No. 1の金融サービスの提供」を通じて「最初に相談される銀行」を実現するために、様々な取り組みを行い、業績の向上に努めてまいりました。

収益面では、景気悪化に伴う資金需要の減少がありましたが、費用面で経費の徹底削減を実施したことから、経常利益は42億66百万円（前年同期比20億16百万円増加）となり、四半期純利益は23億79百万円（同比10億25百万円増加）となりました。

今後も「最初に相談される銀行」という愛媛銀行ブランドの確立を目指し、お客様の利便性を重視した店舗展開を図るとともに、公共的使命と社会的責任を果たすため、金融サービス事業を通じて「ふるさと」に根ざした企業活動を実践してまいります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末におきましては、総資産1兆7,902億円（前連結会計年度末比1,344億円増加）、純資産755億円（同比39億円増加）となりました。

引き続き個人・中小企業中心に推進いたしました結果、預金等残高（譲渡性預金含む）は1兆6,435億円と前連結会計年度末から1,269億円増加しました。貸出金残高も、個人・中小企業向け貸出に注力いたしました結果、1兆3,067億円と同比204億円増加いたしました。預り資産残高は、投資信託を中心に前連結会計年度末から145億円増加して1,232億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当期（平成22年3月期）の業績見通しにつきましては、連結経常収益443億円、連結経常利益67億円、連結当期純利益42億円を見込んでおります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

1 減価償却費の算定方法	定率法を採用している有形固定資産については、年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。
2 貸倒引当金の計上方法	「破綻先」、「実質破綻先」に係る債権等及び「破綻懸念先」で個別の予想損失額を引き当てている債権等以外の債権に対する貸倒引当金につきましては、中間連結会計期間末の予想損失率を適用して計上しております。
3 税金費用の計算	法人税等につきましては、年度決算と同様の方法により計算しておりますが、納付税額の算出に係る加減算項目及び税額控除項目は、重要性の高い項目に限定して適用しております。
4 繰延税金資産の回収可能性の判断	繰延税金資産の回収可能性の判断につきましては、一時差異の発生状況について中間連結会計期間末から大幅な変動がないと認められるため、当該中間連結会計期間末の検討において使用した将来の業績予測及びタックス・プランニングの結果を適用しております。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
現金預け金	69,388	85,059
コールローン及び買入手形	85,788	8,977
買入金銭債権	135	245
商品有価証券	105	134
有価証券	268,897	215,648
貸出金	1,306,737	1,286,274
外国為替	7,566	3,591
リース債権及びリース投資資産	6,677	7,117
その他資産	8,817	8,373
有形固定資産	31,182	30,776
無形固定資産	997	1,075
繰延税金資産	11,193	13,146
支払承諾見返	10,978	12,728
貸倒引当金	△ 18,207	△ 17,373
資産の部合計	1,790,260	1,655,775
負債の部		
預金	1,568,936	1,483,063
譲渡性預金	74,592	33,512
借入金	24,463	23,768
外国為替	1	7
社債	19,000	13,000
その他負債	10,598	11,537
役員賞与引当金	—	1
退職給付引当金	42	247
役員退職慰労引当金	309	450
利息返還損失引当金	58	57
睡眠預金払戻損失引当金	54	54
再評価に係る繰延税金負債	5,669	5,697
支払承諾	10,978	12,728
負債の部合計	1,714,704	1,584,126
純資産の部		
資本金	19,078	19,078
資本剰余金	13,213	13,213
利益剰余金	32,681	31,355
自己株式	△ 205	△ 199
株主資本合計	64,768	63,448
その他有価証券評価差額金	3,457	884
土地再評価差額金	6,886	6,896
評価・換算差額等合計	10,344	7,781
少数株主持分	442	419
純資産の部合計	75,555	71,648
負債及び純資産の部合計	1,790,260	1,655,775

(2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
経常収益	36,187	32,916
資金運用収益	28,341	25,974
(うち貸出金利息)	25,221	22,996
(うち有価証券利息配当金)	2,435	2,631
役務取引等収益	3,199	2,814
その他業務収益	2,685	3,208
その他経常収益	1,961	919
経常費用	33,937	28,649
資金調達費用	4,782	3,406
(うち預金利息)	3,871	2,735
役務取引等費用	1,734	1,610
その他業務費用	411	54
営業経費	18,319	17,630
その他経常費用	8,688	5,947
経常利益	2,250	4,266
特別利益	30	27
固定資産処分益	—	3
償却債権取立益	18	24
利息返還損失引当金戻入額	8	—
その他の特別利益	2	0
特別損失	298	74
固定資産処分損	255	8
減損損失	43	66
税金等調整前四半期純利益	1,982	4,219
法人税、住民税及び事業税	1,760	1,559
法人税等調整額	△ 1,176	260
法人税等合計	583	1,820
少数株主利益	43	19
四半期純利益	1,354	2,379

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,982	4,219
減価償却費	717	701
減損損失	43	66
貸倒引当金の増減(△)	△ 3,334	833
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 48	△ 1
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△ 518	△ 205
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	45	△ 141
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	△ 8	1
資金運用収益	△ 28,341	△ 25,974
資金調達費用	4,782	3,406
有価証券関係損益(△)	1,266	△ 906
為替差損益(△は益)	△ 8	△ 5
固定資産処分損益(△は益)	252	5
商品有価証券の純増(△)減	279	28
貸出金の純増(△)減	10,602	△ 20,463
預金の純増減(△)	△ 43,956	85,872
譲渡性預金の純増減(△)	36,031	41,080
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△ 2,557	695
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	△ 201	△ 44,242
コールローン等の純増(△)減	△ 1,090	△ 76,701
外国為替(資産)の純増(△)減	△ 1,245	△ 3,975
外国為替(負債)の純増減(△)	0	△ 6
リース資産及びリース投資資産の純増(△)減	—	439
資金運用による収入	27,224	24,854
資金調達による支出	△ 4,480	△ 3,371
その他	△ 2,574	△ 1,658
小計	△ 5,137	△ 15,448
法人税等の支払額	△ 5,449	△ 188
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 10,586	△ 15,636
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△ 203,257	△ 214,791
有価証券の売却による収入	76,649	74,958
有価証券の償還による収入	95,679	91,714
有形固定資産の取得による支出	△ 516	△ 1,083
有形固定資産の売却による収入	34	132
無形固定資産の取得による支出	△ 155	△ 143
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 31,567	△ 49,213
財務活動によるキャッシュ・フロー		
劣後特約付社債の発行による収入	—	6,000
配当金の支払額	△ 1,063	△ 1,062
少数株主への配当金の支払額	△ 0	△ 0
自己株式の取得による支出	△ 27	△ 5
自己株式の売却による収入	4	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,087	4,931
現金及び現金同等物に係る換算差額	8	5
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 43,232	△ 59,913
現金及び現金同等物の期首残高	82,392	84,678
現金及び現金同等物の四半期末残高	39,159	24,764

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）
該当事項はありません。

「参考」

第3四半期連結会計期間に係る損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
経常収益	12,641	10,729
資金運用収益	9,370	8,672
(うち貸出金利息)	8,343	7,618
(うち有価証券利息配当金)	879	932
役務取引等収益	866	821
その他業務収益	1,044	1,042
その他経常収益	1,359	193
経常費用	11,567	10,122
資金調達費用	1,508	1,085
(うち預金利息)	1,202	861
役務取引等費用	558	530
その他業務費用	190	40
営業経費	5,902	5,773
その他経常費用	3,407	2,692
経常利益	1,074	606
特別利益	5	6
固定資産処分益	—	0
償却債権取立益	4	6
その他の特別利益	0	—
特別損失	198	2
固定資産処分損	154	2
減損損失	43	—
税金等調整前四半期純利益	881	610
法人税、住民税及び事業税	324	1,122
法人税等調整額	299	△ 731
法人税等合計	623	390
少数株主利益	13	2
四半期純利益	244	218

平成22年3月期 第3四半期決算参考資料

1. 損益の状況(単体)

(単位:百万円)

	前年四半期 平成21年3月期 第3四半期(A)	当四半期 平成22年3月期 第3四半期(B)	増減額 (B) - (A)	平成22年3月期 通期業績予想
業務粗利益	23,851	23,737	△ 114	
資金利益	23,265	22,276	△ 989	
役務取引等利益	589	357	△ 232	
その他業務利益	△ 3	1,102	1,105	
(除く国債等債券損益)	265	185	△ 80	
経費(除く臨時処理分)	16,225	15,255	△ 970	
うち人件費	8,963	8,372	△ 591	
うち物件費	6,409	6,078	△ 331	
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	7,626	8,482	856	
コア業務純益(除く国債等債券損益)	7,895	7,565	△ 330	
一般貸倒引当金繰入額 (a)	△ 912	367	1,279	
業務純益	8,538	8,115	△ 423	
うち国債等債券損益	△ 269	917	1,186	
臨時損益	△ 6,703	△ 4,090	2,613	
不良債権処理損失 (b)	4,669	3,685	△ 984	
株式関係損益	△ 1,025	△ 3	1,022	
経常利益	1,835	4,024	2,189	6,500
特別損益	△ 62	△ 51	11	
税引前四半期純利益	1,773	3,973	2,200	
四半期純利益	1,228	2,242	1,014	4,100
経常収益	33,327	30,280	△ 3,047	41,000
信用コスト (a) + (b)	3,757	4,052	295	

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 預金・貸出金の残高(単体)

(1) 預金・貸出金の残高

	(単位:億円)		(参考)(単位:億円)
	平成20年12月末	平成21年12月末	平成21年3月末
預金等(未残)	15,101	16,440	15,170
貸出金(未残)	12,953	13,067	12,866

(注) 預金等 = 預金 + 譲渡性預金

(2) 個人・法人別預金残高

	(単位:億円)		(参考)(単位:億円)
	平成20年12月末	平成21年12月末	平成21年3月末
個人	10,181	10,515	10,114
法人	4,195	5,178	4,721
合計	14,376	15,694	14,835

(注) 譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定を除く

(3) 消費者ローン残高

	(単位:億円)		(参考)(単位:億円)
	平成20年12月末	平成21年12月末	平成21年3月末
消費者ローン残高	3,203	3,331	3,270
住宅ローン残高	2,788	2,969	2,864
その他ローン残高	414	361	406

3. 預り資産残高(単体)

	(単位:億円)		(参考)(単位:億円)
	平成20年12月末	平成21年12月末	平成21年3月末
国債	267	275	278
投資信託	482	600	487
保険	308	356	320
合計	1,059	1,232	1,087

(注) 保険は個人年金保険及び一時払終身保険であり、販売累計額を記載しております。

4. 時価のある有価証券の評価差額（連結）

○ 評価差額

(単位:億円)

	平成21年12月末			
	時価	評価差額		
		うち益	うち損	
その他有価証券	2,961	57	82	25
株式	230	17	36	18
債券	2,269	38	44	5
その他	461	0	1	1

(参考) (単位:億円)

	平成21年3月末			
	時価	評価差額		
		うち益	うち損	
	1,992	14	51	36
	240	13	28	14
	1,724	3	23	20
	28	△ 2	-	2

(注) 1. 株式等については当四半期末月（当期末月）1カ月の市場価格等の平均に基づいて算定された額により、また、それ以外については当四半期末日（当期末日）における市場価格等に基づく時価により、それぞれ計上したものであります。

2. なお、満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位:億円)

	平成21年12月末			
	帳簿 価額	含み損益		
		うち益	うち損	
満期保有目的の債券	69	1	1	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-

(参考) (単位:億円)

	平成21年3月末			
	帳簿 価額	含み損益		
		うち益	うち損	
	79	1	1	-
	-	-	-	-

5. デリバティブ取引（連結）

(1) 金利関連取引

(単位:億円)

区分	種類	平成20年12月末			平成21年12月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	金利スワップ	50	0	0	49	0	0
	合計			0			0

(参考) (単位:億円)

平成21年3月末		
契約額等	時価	評価損益
49	0	0
		0

(注) 上記取引については時価評価を行い、評価損益を連結損益計算書に計上しております。

なお、ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(2) 通貨関連取引

(単位:億円)

区分	種類	平成20年12月末			平成21年12月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	通貨先物	-	-	-	-	-	-
店頭	通貨スワップ	-	-	-	-	-	-
	為替予約	147	0	0	52	0	0
	通貨オプション	-	-	-	-	-	-

(参考) (単位:億円)

平成21年3月末		
契約額等	時価	評価損益
-	-	-
-	-	-
27	0	0
-	-	-

(注) 上記取引については時価評価を行い、評価損益を連結損益計算書に計上しております。

なお、ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(3) 株式関連取引

該当ありません。

(4) 債券関連取引

該当ありません。

(5) 商品関連取引

該当ありません。

(6) クレジットデリバティブ取引

該当ありません。

6. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」(単体)

(単位: 億円)

	平成20年12月末	平成21年12月末	平成21年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	112	112	118
危険債権	291	315	302
要管理債権	120	94	87
合計	523	521	507
開示債権比率	3.98%	3.93%	3.88%

(注) 単位未満は四捨五入しております。

7. 自己資本比率 (国内基準)

(単体)

(単位: 億円)

	平成20年12月末	平成21年12月末	平成21年3月末
自己資本比率	9.33%	9.57%	9.11%
Tier I 比率	5.88%	5.63%	5.59%
自己資本額	1,053	1,076	1,003
うち基本的項目	664	633	616
総所要自己資本額	451	449	440

(連結)

(単位: 億円)

	平成20年12月末	平成21年12月末	平成21年3月末
自己資本比率	9.36%	9.67%	9.15%
Tier I 比率	5.95%	5.71%	5.67%
自己資本額	1,070	1,102	1,021
うち基本的項目	680	651	632
総所要自己資本額	457	455	446